

9番 小野泰秀 議員

質問事項	質問の趣旨	答弁を求めた者	答弁者
1 太陽光発電について	<p>① 太陽光発電施設については、市内遊休公用地5か所を選定しているが、周辺自治会への説明会は行ったのか。</p> <p>② 設備費が概算で8億円程度想定しているようだが、工事負担金や事故等による保険、施設の運営費、劣化に伴う修理費などを含め、総額はどのくらいみているのか。</p> <p>③ 太陽光発電は県内では豊後大野市以外に取り組んでいる自治体はなく、全国でもわずか11自治体くらいと聞くが、他の自治体に取り組まない要因としてどのようなことが考えられるか。</p> <p>④ 今後どのような工程で、事業を進めていくのか。</p>	市長	市長
2 少子高齢化と若者の定住対策について	<p>本市は、少子高齢化が進んでおり、このまま生産年齢人口（15歳～64歳）が急減すれば地域の活力は衰退し、自治体にとっても収入をもたらす世代の人数が減少すれば、財政面にも影響を及ぼします。</p> <p>また、人口減少は、地方交付税の削減や、固定資産税や住民税などの租税収入の減収、農林業、商業においては後継者不足や、商店街の衰退、産業の停滞、廃業、倒産など地域経済に大きな打撃となります。</p> <p>市としての少子高齢化対策、若者の定住対策として、どのような施策が必要と考えているのか。</p>	市長	まちづくり推進課長

15番 衛藤正宏 議員

質問事項	質問の趣旨	答弁を求めた者	答弁者
1 豊後大野市の農産物販売戦略について	<p>大分の野菜畑、豊後大野市の農産物を宣伝できる伝達者、(仮称)農業広報専門員、地産品推進員の人選、育成により生産者と消費者をつなぐコミュニケーターの設置につき質問します。</p> <p>① 現在の広報活動の現状と今後可能となる活動は。 ② 広報活動の有効的な方法は。 ③ 野菜、果物を伝達できるプロの育成は。 ④ J Aとの連携は。</p>	市長	市長
2 安心、安全なまちづくり	<p>① 防災、危機管理体制について。 ② 生活道路の整備について。</p>	市長	総務課長

12番 赤嶺謙二 議員

質問事項	質問の趣旨	答弁を求めた者	答弁者
1 太陽光発電事業について	<p>① 本年3月までに、関係省庁の認可を取り付け、九州電力と契約を完了するとのことであったが、その後の進捗状況は。 ② 今この時期に、自治体が直営でやるべき事業ではない、との声がある。 しかし、今この時期だからこそ、跡地利用の観点からもやるべき、と思うが見解は。</p>	市長	市長
2 旧三重高校の跡地利用について	<p>昨年9月議会での一般質問に関して、最近ある通信ビラで批判をいただいた。 それによると、自己批判やお詫びではなく、計画の見直しや新たな提案をすべきとあったが、契約書を交わした今となっては本当に可能か、市の見解は。</p>	市長	まちづくり推進課長
3 豊後大野市の未来について	市長が思い描いている本市の未来像は。	市長	市長

22番 伊藤憲義 議員

質問事項	質問の趣旨	答弁を求めた者	答弁者
1 豪雨災害に伴う復旧工事について	<p>① 他市では入札不成立が相次いでいるが、本市の状況について伺う。 これまでの入札状況とこれからの入札件数は。</p> <p>② 原因に、技術者の不足や、資材や人件費が高騰し、落札しても採算が合わないなどの声が建設業者から上がっているが、対応策について伺う。 積算基準と実勢価格は適正か。</p>	市長	市長

16番 宮成昭義 議員

質問事項	質問の趣旨	答弁を求めた者	答弁者
1 市の施策・事業の連携によるスポーツ健康コミュニティの構築について	<p>① スポーツ、健康対策をキーワードとした市の施策・事業の連携による効果的、効率的な事業展開はできないか。</p> <p>② スポーツ基本法の観点から、健康づくりやまちづくりができるかと考えるが、その考えを伺う。</p> <p>③ スポーツ行政を教育委員会から市長部局に移行し、縦から横のネットワークとして構築をなすべきと思うが、その考えについて伺う。</p>	市長	教育長

平成25年第1回（3月）定例会 一般質問

3月6日（水）

19番 渡辺一文 議員

質問事項	質問の趣旨	答弁を求めた者	答弁者
1 豊後大野市消防署員の健康について	① 健康診断を行っていると思うが、市としてはどの程度の内容で行っているかを問う。 ② 全員健康診断を行っているとするならば、なぜ今回のような事故になるのかを問う。 ③ 二度と起きないように対策は考えているか。	市長	消防長
2 太陽光発電について	① 採算はとれるのか。 ② 売電価格は絶対維持できるのか。 ③ 保守点検はどのように行うのか。	市長	市長

8番 長野健児 議員

質問事項	質問の趣旨	答弁を求めた者	答弁者
1 農業施策について	① 集落営農組織数については、県下でもトップクラスであるが、組織の育成等今後の取組について、また組織構成員の高齢化等の諸課題も生じてきているが、その対策について伺います。 ② 畦畔管理省力化事業の取組について伺います。	市長	市長

21番 生野照雄 議員

質問事項	質問の趣旨	答弁を求めた者	答弁者
1 市民憲章について	① 市民憲章の意義についてお尋ねします。 ② この憲章があることを、どれだけの市民の皆様が知っているのかお尋ねします。 ③ このすばらしい市民憲章を市民皆様に認知してもらうには。	市長	市長
2 痛ましい集団リンチ事件について	① この事件について、教育委員会としては、どのように捉えているのかお尋ねします。 ② この事件を踏まえ学校現場での児童生徒の健全育成（指導）について、教育委員会として新たな指示をしたのか、お尋ねします。	教育委員長	教育長
3 合併浄化槽事業について	① 合併浄化槽事業の進捗状況についてお尋ねします。 ② 特に三重町市場地区の合併浄化槽設置について、特別な推進はできないのかお尋ねします。 ③ 市内設置業者と市外業者の割合についてお尋ねします。	市長	上下水道課長

6番 小野順一 議員

質問事項	質問の趣旨	答弁を求めた者	答弁者
1 環境問題について	① 中国での深刻な大気汚染が発生している。今後、日本にも大変な影響が心配されるが、健康被害等への対応策はどのように考えているか。 ② 山林へ、ごみの不法投棄が見られるが、対応は。	市長	市長

4番 衛藤竜哉 議員

質問事項	質問の趣旨	答弁を求めた者	答弁者
1 特色ある学校づくりの取組について	<p>市内の公立学校で、教育T R Y運動がしっかり取り組まれていることを、議会の学校視察で説明を受けました。普段の学習だけでなく、高齢者や障がい者等、地域との交流を積極的に行おうとするそれぞれの取組に感心しました。</p> <p>今年度、予算化された「特色ある学校づくり事業」の成果報告が先般行われましたが、初めて聞く取組に各学校の熱意を強く感じたところです。</p> <p>しかし、これらの事業もその年、その都度ごと反省し見直して継続して、その学校の伝統として大事にしなければ駄目だと思うのです。また、こうした各校の取組の報告を全担当者で聞き、問題点を共有し合うことで、それぞれ刺激し合い、更に良い方向に向かうのではないかと感じます。</p> <p>教育委員会の今後の取組の考えと、意気込みを伺います。</p>	教育委員長	教育長
2 大気汚染に関する取組について	<p>今、全国的に深刻な問題になってきた中国からの大気汚染は無関心ではいられなくなりました。微小粒子状物質「PM2.5」なる大気汚染物質（これだけではないかも）が偏西風に乗り、日本に届いている報道は、日々多く伝えられており、これから九州でも幼児から高齢者の幅広い世代の健康に及ぼす影響が心配であります。</p> <p>国や県では環境観測の強化を打ち出していますが、市は現状どのような体制なのか。</p> <p>豊後大野市でも独自の監視をとり、それを市民に情報として知らせる必要があると考えるが、市の考えを伺う。</p>	市長	市長
3 介護施設、グループホーム等の火災予防は大丈夫なのか	<p>最近、高齢者や障がい者等の介護施設やグループホーム等の火災が相次いで発生しており、犠牲者が出ているのは、皆さん報道で御承知でしょう。</p> <p>豊後大野市でも多くの施設を有していますが、火災等への備えは大丈夫なのか心配であります。各施設の防災対策の取組、またその施設整備の検査等はどのように行われているのか。</p> <p>また、災害の事例が多いことを受け、施設に市として何らかの注意喚起をしたのか。指導等の連携は行政、施設、地域でできているのか。現状を伺う。</p>	市長	高齢者福祉課長

3月7日（木）

7番 恵藤千代子 議員

質問事項	質問の趣旨	答弁を求めた者	答弁者
1 三重児童館の整備について	<p>現状の児童館は、「とにかく狭い。大きな児童館が欲しい。」と、子どもたちは願っている。市長は、2年前の3月定例会において、重要な課題の一つと位置付けている。関係部局との再検討を急ぎたいと答弁している。</p> <p>現段階での検討状況と市長の考えを伺う。</p>	市長	市長
2 本市を担う人材育成について	<p>豊後大野市の未来をより豊かにするためには、人材を育てることが重要である。平成24年度施政方針では、学校教育の重点を「協育の里、豊後大野市」と定め、「ふるさとを愛し、たくましく生きる力を育む、子どもの育成と安心安全な教育の推進」を目標としている。</p> <p>各事業の推進状況と今後の取組について伺う。</p> <p>① 市内全小中学校において実施しているふるさと学習について</p> <p>② 特色ある学校づくりについて</p> <p>③ 平成21年度から実施している中学校3年生を対象としたふれあいミーティングについて</p>	教育委員長	①② 教育長 ③ 市長

17番 深田征三 議員

質問事項	質問の趣旨	答弁を求めた者	答弁者
1 協働のまちづくりについて	<p>① まちづくり基本条例に基づく市民、行政、市議会連携による協働によるまちづくりの具体的な取組とはどのようなものか。</p> <p>また、まちづくり基本条例第18条でうたう「行政による必要な支援等」や「多様で開かれた場と機会の創設」とは、どのような内容か。</p> <p>② 行財政改革と協働によるまちづくりの整合性とは協働という名を借りて、単に行革を理由に行政が手を引くということではないのか。</p> <p>また、地区館、コミュニティセンターは、今後協働を進めていく上で拠点施設として必要ではないか。</p>	市長	市長

1番 神志那文寛 議員

質問事項	質問の趣旨	答弁を求めた者	答弁者
<p>1 自然エネルギーを促進し、原子力発電から撤退を</p>	<p>① そもそも太陽光発電を行う目的は何でしょうか。 バイオマス発電なら施設の稼働のための雇用が生まれます。また、山間地の豊後大野には急峻な河川や水路が多いため、水力を使用した発電の方が地域の実情にあっているように思います。 太陽光発電はどれだけの雇用につながりますか。 バイオマス発電や水力発電(100Kw程度なら22基設置)は比較検討したのでしょうか。</p> <p>② 18億円の売電収入が見込めるとは言え、建設費に8億円を投じる大型事業であり、その採算性・経済性は慎重に検討されなければなりません。 太陽光発電は始まったばかりの技術です。建設費、維持管理費、更新費の算出は妥当でしょうか。 建設費の財源に使える補助金はないのでしょうか。 また、建設費に維持管理費を含めれば10億円とのことであり、年間の売電収入が9,300万円の場合、採算が取れるまで11年かかるということになります。12年目以降しか、利益が出ないということでしょうか。 さらに、20年を経て固定価格買取りの契約が終了した後は、どうするのでしょうか。撤去する場合の費用は、どれくらいを想定しているのでしょうか。</p> <p>③ 場所は妥当なのでしょうか。 16か所の候補地から5か所を選定したとのことですが、その経過は。 周辺住民への説明などは行ったのか、その結果はどうだったのでしょうか。</p> <p>④ 2,200Kwの発電能力は、何世帯分の電力をまかなえるのでしょうか。その結果、豊後大野市内の自然エネルギー自給率はどれくらいに上がりますか。 固定価格買取りの契約が終了した20年後に、まだ施設が使える場合は市民が電力を使えるのでしょうか。</p> <p>⑤ 売電収入は「なんらかの形で市民へ還元」とのことですが、具体的にはどのように使うのでしょうか。 いわゆる「ばらまき型」で単発的・消費的な使い方をするのではなく、新たな価値を生み出すものに使ってはどうか。 農産物や森林資源など、豊後大野から生まれる、生み出される「地域資源」に付加価値をつける、さらにはCO₂の削減に結びつけ、カーボン・オフセット制度で新たな収入を得るなど、内発的な経済づくりのために活用してはいかがでしょうか。 あるいは、市民が太陽光発電を設置することに補</p>	<p>市長</p>	<p>市長</p>

	助金を出すなど、自然エネルギーの拡大再生産に活用してはどうでしょうか。		
2 生活保護基準の引下げは、市民にどのような影響をもたらすか	<p>① 生活保護基準は、日本国憲法第 25 条に定める「健康で文化的な最低限度の生活」を保障する極めて重要な基準です。 「健康で文化的な最低限度の生活」をどのように認識していますか。</p> <p>② 豊後大野市において、生活保護の状況はどうなっているのでしょうか。 また、扶養義務と就労支援はどうなっていますか。</p> <p>③ テレビ等の報道では、いわゆる「不正受給」が取りざたされていますが、豊後大野市において「不正受給」のようなものはあるのでしょうか。 あれば、件数と金額、全体に占める割合はどれほどでしょうか。</p> <p>④ 生活保護基準を引き下げると、保護を受けていない他の市民にも影響がでるのではないのでしょうか。 どのような制度に係わりますか。 基準を引き下げないように、国に要請すべきではありませんか。</p>	市長	社会福祉課長

3番 和田哲治 議員

質問事項	質問の趣旨	答弁を求めた者	答弁者
<p>1 “〆切り間近か” 高めに設定された「太陽光発電固定価格買取制度」。</p> <p>その計画の詳細について。</p>	<p>① その計画と内容について、これまで本事業の詳細な計画や説明がされていない中、「手続きや申請業務（接続検討等）」は具体的な作業に入っていると聞いているが、その経過と現状について伺う。</p> <p>② 有利な「固定価格買取制度」も時間切れが間近いとされ調査業務などは先行されているが、十分な議論が不足していると思われる。これまでの議会説明について時系列での確認を求める。</p> <p>③ 「自治体運営で発電所を建設」とする今回の計画。補助金なしの8億円全額市費を投入して、自治体が直接運営する「公設公営の電気発電事業」にリスクはないのか。</p> <p>今日まで執行部内での議論について、どの部署でいかに検討されたのか。</p> <p>具体的な説明を伺う（議会基本条例第11条の規定に準じる）。</p>	市 長	市 長
<p>2 新生児誕生に「出産祝い金」を。</p> <p>定住を期待し、少子化への歯止め対策として注目される「補助金制度」の創設について。</p>	<p>本市の少子化は、近隣他市に比較して、その傾向は著しい。その中で市長の英断により「幼児から中学生までの医療費無料化」が施行されているが、今一つの目玉となる「出産祝い金」の創設について、見解を伺う。</p>	市 長	まちづくり推進課長